

1. 大会名 平成26年度全日本ライフル射撃競技選手権大会（10mAP/AR）
2. 主催 公益社団法人 日本ライフル射撃協会
3. 主管 近畿ライフル射撃連合
4. 期日 平成27年3月7日（土）～3月8日（日）
5. 会場 大阪府能勢町ライフル射撃場
大阪府豊能群能勢町山内19-1 Tel 0727-37-2727
6. 開会式 平成27年3月7日（土）08:00～
7. 閉会式 平成27年3月8日（日）ファイナル終了後
8. 競技日程・種目

日程	射場	競技種目	競技時間	出場人数	備考
3月7日 （土）	50m射場	10mAP40W①	9:00～10:00	44名以内	ファイナル終了後 表彰式
		10mAP40W②	10:35～11:35		
		10mAP40W final	13:05～		
	10m射場	10mS60M①	9:00～10:30	90名以内	ファイナル終了後 表彰式
		10mS60M②	11:15～12:45		
		10mS60M③	13:30～15:00		
		10mS60M final	16:30～		
3月8日 （日）	50m射場	10mAP60M①	9:00～10:30	66名以内	ファイナル終了後 閉会式
		10mAP60M②	11:05～12:35		
		10mAP60M③	13:10～14:40		
		10mAP60M final	16:10～		
	10m射場	10mS40W①	9:00～10:00	90名以内	
		10mS40W②	10:45～11:45		
		10mS40W③	12:30～13:30		
		10mS40W final	15:00～		

* 当該競技参加選手は競技開始30分前には各射場に集合の事。

* 参加申込者数により実施種目および競技時刻を変更する場合がある。

9. 競技方法 個人戦
10. 競技規則 ライフル射撃競技規則 最新版による。
11. 使用標的 AR9号G標的・AP4号G標的（1圈的1発込み）
12. 参加資格
 - （1）（公社）日本ライフル射撃協会の会員であること。
 - （2）シニアまたは、ジュニアによる出場区分は設けません。
 - （3）段位四段以上を有する者。参加申し込み者が競技予定人数を下回った場合は四段の段位を今大会で受検するものを条件に段位を順次繰り下げることが出来る。同段位で人数枠になった場合、最新ランキング上位者を優先して出場者を決定する。なおAPに関しては、段位四段以上を有する者。参加申込者が競技予定人数を下回った場合は、三段の段位を所持もしくは三段の段位を今大会で受検するものを条件に段位を順次繰り下げることが出来る。同段位で人数枠になった場合、最新ランキング上位者を優先して出場者を決定する。
 - （4）参加申込者数が3名未満の場合はその種目の競技を実施しません。
13. 表彰 【全日本】 各種目とも1位～3位 賞状・メダル 4位～8位 賞状

14. 参加料

10mARS60M	4,000円
10mARS40W	3,000円
10mAP60M	4,500円
10mAP40W	4,000円

※ただし、日本記録保持者（ファイナル含む）については当該種目に限り無料とする。

15. 参加申込

- (1) 各加盟団体でとりまとめ、平成27年2月1日までに必着にて申込むこと。
- (2) 申込者の参加不可の場合のみ、2月16日までに当該加盟団体に連絡し、参加料を返却することとする。
- (3) 申込種目には、優先順位番号を記してください。
- (4) 締切日後の変更及び追加は認めない。
- (5) 締切日後の変更、キャンセルの場合、参加料は返金いたしません。
- (6) 申込みは、下記宛先に、現金書留か、銀行振り込みで、
エントリー表はメールでお願いいたします。又、日ラID番号、
読みがな等も必ず記載して下さい。
- (7) 参加申込み先

〒536-0011

大阪市城東区放出西3-5-29

E-mail shinada@msd.biglobe.ne.jp

品田文祥方

振込口座 りそな銀行 城東支店

大阪府ライフル射撃協会 宛

口座番号 普通預金 6908826

TEL/FAX 06-6969-2769

口座名 品田文祥 (シダブンショウ)

16. 宿泊・昼食

各自で準備、負担

17. 銃器・弾薬

各自で準備、負担。銃砲所持許可証、火薬譲受け許可証、日ラ会員証、射手手帳は必ず持参すること。
運搬・携帯・保管については、特に留意すること。

18. 公開練習

(射場使用料金個人負担で前日等の練習は可 50m射場は10mに転換後6日練習可)

19. 服装検査

できるだけ前日(6日)に服装検査を行う事。
(当日は射撃開始時間の関係で混雑が予想される為)

20. 大会責任者

大会委員長	坂本 剛二
競技委員長	久富 卓郎
テクニカル・デレゲート	佐川 肇